

旧渋沢邸「中の家」改修工事

高額すぎるふき替え工事費

昨年9月の定例会に、旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強及び改修工事の変更契約に関する議案が提出されました。この契約により、請負金額が1億3497万円の増額になりました。工事の中には、492㎡の屋根を既製品の三州瓦でふき替えるという内容があり、費用は9433万390円にもなります。一般家庭と比べあまりにも高額なので、専門家に話しを聞いたところ、たとえ『中の家』であったとしても2500万円を超えるのは難しいとのことでした。また市内には瓦業者があり、依頼すれば低予算で工事が可能なことから、この変更契約が適切だったのか、検証する必要があると考え、私はこの議案に反対しました。

私が反対したのは、あまりにも高額な屋根瓦のふき替え工事を含む変更契約に対してであり、クラウドファンディングにより、屋根瓦のふき替え費用の一部を支援いただく、旧渋沢邸「中の家」屋根瓦改修プロジェクトに対しては賛成です。



新紙幣の肖像
渋沢栄一ゆかりの地を遺す
瓦に記名して文化財と共に後世へ！

ホフマン輪窯6号窯保存修理工事

8億円を超える随意契約を認めているのか

深谷市は、ホフマン輪窯6号窯の保存修理工事（耐震工事）に対して、松井建設と随意契約するという議案を9月議会に提出しました。しかも設計金額8億113万円に対し請負金額8億102万円とわずか11万円しか変わらない額での契約です。随意契約による公共工事は、地方自治法で130万円以内と定められていますが、市は全国で1例しかない特殊工事であることを根拠に随意契約の要件を満たすとしています。ところが深谷市は、ホフマン輪窯6号窯の保存修理工事を現在までに6回行っており、そのうちの4回は一般競争入札が行われ、ネットで調べる最低制限価格を下回り不合格になった他社の入札も確認出来ました。市が前例としている、野木町煉瓦窯補修工事から、入札によって決定したので、すから、誤解を招かぬように、**原則通り**入札を行うべきだったと考えます。



令和5年3月議会的一般質問

花園IC拠点整備プロジェクト

Q プロジェクトの収支が20年間で約87億6千万円から30年間で約94億8千万円と下方修正されたが、その主な要因は何か。

A アウトレットの、施設計画が変更された事と税額の試算方法変更による、固定資産税の減額である。

Q 今回、マイナス要因の報告があった訳だが、このような収支計画の報告を定期的に続ける考えはあるか。

A プロジェクトの諸条件に大きな変化が予測された時に、適切な報告が出来るよう産業振興部に引き継ぐ。

Q 全国ねぎサミットと深谷花フェスタが、深谷テラスで開催する事となったが、観光客の市内回遊を考えれば、城址公園や中心市街地等で開催すべきではないか。

A 様々な検討を行った結果、開催目的達成に最も効果がある場所として、深谷テラスを選定した。

花園IC拠点整備プロジェクトに関しては、市民に説明責任を果たせるように注意深く見守りたいと考えています。また、農産物のPRや来場者の市内回遊をはじめとする様々な施策が成功するよう、チェックするとともに

に、私自身も出来ることは全力で、協力していきたいと考えています。50億円を超える税金が投入された以上、その税金が無駄にならないようにするのが、議員の役割と考えます。

マイナス入札

Q 旧藤沢消防分署は、市民から活用したいとの要望が上がっていたが、活用方法を十分検討した上で、マイナス入札となったのか。

A 財産活用検討フローに基づき、建物活用も含めて、多角的に検討した結果である。

Q マイナス入札には、公有財産の事務に従事する市役所職員は参加できないとのことだが、関係議案に賛否の判断をする議員に対しては、参加資格を制限するべきではないか。

A 参加資格は、市有地売却時の入札参加資格に準じて設定しているもので、議員に制限する考えはない。

マイナス入札については、公施設の活用方法を充分検討した上で、他に手段がない場合に最終判断として採用されるのがベストだと思っています。有効な手段ではありませんが、全国から注目されているので、間違った情報伝わらないようにしていたのだと思います。



原郷上野台線アンダーパス

関係議案に対して6月議会で反対、12月議会では賛成した理由

6月議会で審議された、補正予算に含まれるアンダーパスの工事費は、1億1700万円でした。これにより1年前は58億円とされていた原郷上野台線の総事業費は、62億円にまで膨らみました。JR本體工事終了後には、更に追加工事が必要なことから総工費はさらに膨らむ可能性が有ります。これだけ税金投入しているにも関わらず、昨夏のような雹（ひょう）を伴うゲリラ豪雨は全く想定していないため、道路側溝のグレーチングが目詰まりを起せば、アンダーパスは一瞬で水没します。国土交通省が、道路冠水注意箇所マップを作成して、アンダーパスの事故防止を呼び掛けているのにもかかわらず。危険なアンダーパスに税金を投入するなら、道路の冠水対策に予算を使うべきです。以上の理由から、この補正予算には反対しました。



是々非々です！

12月議会の原郷上野台線雨水管切り直し工事の請負契約については条件付きで賛成しました。始まってしまった、アンダーパス工事に反対し続ける理由は、議員として説明責任を果たすためです。追加工事の度に膨らみ続ける工事費用を市は、議員に説明しているという理由から、広報やホームページで公表していません。そのため結果的に、ほとんどの市民はこの事実を知りません。したがって、討論において、市民に対する説明責任を果たすのは、**私の役割**だと考えています。

今回の雨水管切り直し工事の請負契約に賛成した理由は二つあります。一つ目の理由は、8月の入札が応札者なしで不調に終わり、10月に再び入札が行われたという事です。汚水管切り直し工事を行った業者が、入札停止になり、別の業者が落札した点を考慮しました。もう一つの理由は、市長と語る集いにおいて、小島市長がアンダーパスの工事費を62億円と具体的な金額をあげて説明したことを評価しました。今後も広報やホームページを通じて、不都合な内容であっても市民に対し積極的に説明責任を果たすことを要望し、今回は賛成しました。

幼稚園・子ども館複合施設

市は、旧産業会館跡地に29億3千万円の事業費を掛けて幼稚園・子ども館複合施設を建設するとしています。私は3つの理由からこの施設の建設には反対です。

①建設場所が不適切

新設の深谷東幼稚園から1.2kmしか離れていない。しかも深谷市のハザードマップによると、最大浸水深が3m~5mであるため、唐沢川が決壊した場合、3日間以上浸水が続くおそれがある。

②建設費が高額すぎる

昨年4月に第2次深谷市公共施設適正配置計画で、財源不足を理由に、原則として新たな施設は建設しないと発表しており、これに矛盾している。その上、諮問機関である、第2次深谷市公共施設適正配置計画検討委員会で、高額な建設費について説明していない。

③公民館を充実させるべき

複合施設の建設では、市内中心部の市民しか恩恵を受けにくい。市内全域の子供に利用してもらうためには複合施設建設の予算を12の公民館のために使い、子どもが使える施設として充実させる方が現実的である。

もし複合施設を建設するとしても、場所はより安全で、市の中心部に位置する、仙元山のふもとのわんぱくランドの場所にすべきです。

ねぎまつり実行委員引退宣言

3年ぶりに開催された深谷ねぎまつりが、テレビやネットで取り上げられ、大きな話題となっています。大勢の方から声を掛けられ、自分が褒められているようでとてもうれしく思います。

一方で残念な話も伝わってきました。実行委員会に対し『ねぎまつりは、ミルクおやじと距離を置いた方がいい』とある人から話しが有ったというのです。実は昨年、産業祭のふっカーゴステージで、ねぎまつりのPRタイムが有り、実行委員会から『ねぎうサンバ』を歌ってほしいと依頼が有りました。ところが市からは、理由も説明されぬまま断られてしまいました。どうしても通すべき主張ではないし、関係者の立場も考え、素直に身を引きました。

ねぎまつりを立ち上げ、盛り上げるために頑張ってきたが、関係者に余計な負担はかけたくないの、私は深谷ねぎまつり実行委員を引退することを改めて宣言します。今後は、個人として、深谷ねぎまつりを盛り上げていきたいと考えています。

※深谷ねぎまつりは、市から補助金等を受け取らずに、個人参加の有志により運営しています。興味のある方の参加を心よりお待ちしております。